

現場検定上物率83%!(歴代1位) 「北福波」の新たな後継牛

光北福

登録番号
黒原5331

生年月日
H20.12.8

産地
宮古島市

生産者
友利光雄

遺伝病
8種すべて正常



優秀な産肉能力を持つ沖縄県産種雄牛「北福波」の後継牛として「光北福」が選抜されました。

現場後代検定の18頭の結果ではこれまでの県有牛中トップの83.3%の上物率を記録し、平成27年2月に解析された推定育種価では枝肉重量と脂肪交雑で父の北福波を上回る能力が推定されます。また、ロース芯面積も優秀で、バラの厚さやサシの細やかさも魅力としてあげられます。平成29年に開催される全国和牛能力共進会「第9区」の出品候補種付種雄牛です。

(系桜系種雄牛)



推定育種価(平成27年2月解析)

名号	枝肉重量(kg)		ロース芯(cm ²)		バラの厚さ(cm)		皮下脂肪厚(cm)		歩留基準値(%)		BMS.(No.)	
	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク
北福波	14.6	C	15.1	A	0.837	A	-0.26	C	2.60	A	2.27	H
光北福	35.1	B	13.3	A	0.909	A	-0.57	A	2.45	A	2.29	H

血統:(母の父)北平安 (母の祖父)平茂勝



枝肉重量
:491.0kg
ロース芯面積
:62cm²
BMSNo:11
格付:A-5
性別:去勢

血統:(母の父)平茂勝(母の祖父)安福165の9



枝肉重量
:559.3kg
ロース芯面積
:66cm²
BMSNo:10
格付:A-5
性別:去勢

供用種雄牛の選抜に伴い光北福の精液価格が改定されます

平成27年7月から

光北福 凍結精液 500円(B級) → 1,500円(A級)

※ 新規造成牛のため在庫には限りがあります。売り切れなどについてはご了承ください。
販売・お問い合わせについては、県内の各家畜保健衛生所まで